



産技短 2025

学校案内

IIT Iwate Industrial Technology Junior College



高校生の皆さんへ 校長 森 達也



今、世界では経済・社会のグローバル化や第4次産業革命が進展する一方、地球温暖化等の課題も山積しています。国内においては、急速な人口減少と高齢化の進行が様々な影響を及ぼし始めています。

このような中、地域の未来を築いていくためには、若い皆さんを始め県民一人ひとりがお互いに支え合いながら、みんなで幸福を追求していくことができる社会を作り上げることが必要となっています。

岩手県立産業技術短期大学校は、地域社会を支える実践的な技術者を養成することを目的として設立された学校であり、自ら課題を見つけ探求できる人材、実践で役立つ技術を持った人材、周りの人々と協調し、協力しながら取組を進めることができる人材、この3つの特色を持った人材の育成に取り組んでいます。

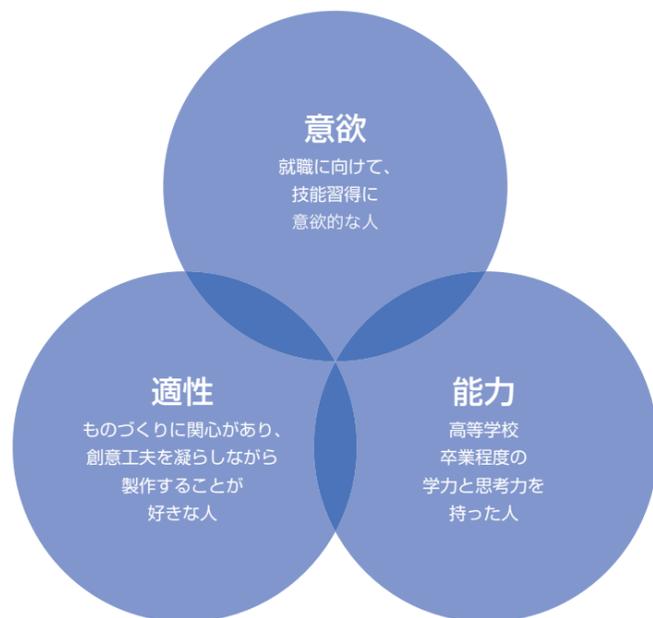
このため、学生一人ひとりの個性を重視した少人数教育による充実した授業を展開し、皆さんの先輩方は、その成果をもって技能五輪全国大会や若年者ものづくり競技大会、ET ロボコン、デジタルアイデアコンテストなどに参加し、優秀な成果を上げているところです。

また、県内外の有名企業からも高く評価され、多くの求人を受け付けているところであり、卒業生は各企業の第一線で活躍されています。

ものづくりに興味のある方、既にあるものに自分なりの工夫を凝らし便利にすることが好きな方、地域社会に技術で貢献したいと考えている方、さまざまな方にとって本校はふさわしいものと考えています。

本校に入学して、社会を支える実践技術者として活躍することを目指しませんか。

アドミッションポリシー



学校プロフィール

2年間で「ものづくり」技術が身につけられる短期大学校です

岩手県立産業技術短期大学校（産技短）は、厚生労働省が所管する2年間の高度職業訓練専門課程と1年間の高度職業訓練応用短期課程をもつ県立の職業能力開発短期大学校です。

●設置根拠 職業能力開発促進法第15条の7第1項第2号（高度職業訓練で長期間の訓練課程のものをいう職業能力開発短期大学校）

●設立の目的 今日の世界は、著しい技術革新、高度情報化、さらにはグローバル化の進展など、予測を超える勢いで変化を続けております。このような中で、これからの技術者には、従来の技術に加え専門的で幅広い知識と高度な技術に裏付けられた実践力が求められています。岩手県立産業技術短期大学校は、このような要請に応え、進展する産業技術に対応できる柔軟な思考力を持ち、新しい価値を創造していく意欲的な実践技術者を育成することを目的に、本県の職業能力開発を推進する中核施設として、職業能力開発促進法に基づき設置されました。

●基本理念 ものづくり産業の高度化、高付加価値に対応できる高度な知識を兼ね備えた実践技術者を育成し、就業を通して、本県産業の振興に寄与することを基本理念としています。

●教育の特色 ①学科・実技の融合
②個性重視の少人数教育
③充実した実験・実習設備

●沿革

平成8年7月8日	岩手県立産業技術短期大学校設置認可申請の労働大臣認可(全国4番目)
平成9年4月1日	岩手県立産業技術短期大学校の開校 …矢巾キャンパス(紫波郡矢巾町)
平成16年4月1日	岩手県立産業技術短期大学校水沢校の開校 …水沢キャンパス(奥州市水沢)
平成19年4月1日	産業技術専攻科の設置

教育目標



設置科及び定員

矢巾キャンパスには、専門課程5科と産業技術専攻科の計6科を、水沢キャンパスには、専門職課程3科を、それぞれ配置しています。

	科	1年	2年	総定員	備考
矢巾キャンパス	メカトロニクス技術科	20	20	40	高度職業訓練専門課程
	電子技術科	20	20	40	//
	建築科	20	20	40	//
	産業デザイン科	20	20	40	//
	情報技術科	20	20	40	//
	計	100	100	200	
水沢キャンパス	産業技術専攻科	10	-	10	高度職業訓練応用短期課程
	生産技術科	20	20	40	高度職業訓練専門課程
	電気技術科	20	20	40	//
	建築設備科	20	20	40	//
計	60	60	120		

「つくる」ことが好き。

その気持ちで、誰かを支える技術になる。

ちから

つくる

機械をつくる

動かす

空間をつくる

使うものをつくる

インダストリアルデザイン

プロダクトデザイン

ものの形やあり方を考える

産業デザイン科

▶ 20P

ものをつくる

木工
工芸
民芸

デザイン思考

商品企画

イベント企画

問題解決のための提案をする

地場産業
社会問題
地域活性

ユニバーサルデザイン

インクルーシブデザイン

産業デザイン科

▶ 20P

ことをつくる

人とももの、人とことを情報でつなげる

広告 広報

グラフィックデザイン

インフォグラフィックス

つながりをつくる

つながる仕組みをつくる

情報技術科

▶ 12P

メカトロニクス技術科

▶ 8P

ものづくりの
仕組みをつくる

ものをつくる人を導く

産業技術専攻科

▶ 22P

機械設計
機械組立て
機械加工

自動ロボット
機械制御
シーケンス制御
プログラミング

KAIZEN 生産管理
品質管理

生産技術科

▶ 6P

金属加工

金型
射出成形

旋盤 フライス盤
プレス加工
レーザー加工機

生産技術科

▶ 6P

3D プリンター
3DCAD

組込みシステム

プログラミング
Python
C/C++

Internet of Things

自動化する

情報技術科

▶ 12P

ウェブデザイン

UI,UX

HTML
CSS

PHP
Java

電子技術科

▶ 10P

コンピューター制御

マイコン制御

RaspberryPi
Arduino

電子回路
電子工作

電気で動かす

電気回路

冷暖房
冷凍・冷蔵設備
スプリンクラー

快適・安心を支える

建築設備科

▶ 16P

上下水道
ガス

インフラをつくる

電気

配管
アーク溶接
ガス溶接
重機を動かす

電気技術科

▶ 14P

電気を届ける

発電機

電気をつくる

配線
電気工事

電力
エネルギー

建物を建てる

建築科

▶ 18P

省エネルギー
スマートハウス

環境をつくる

街並み

大工
現場監督

住宅
公共建築

インテリア

クラウド
インターネット

プログラミング

アプリ開発

ネットワークでつなげる

セキュリティ
TCP/IP

ネットワーク管理

システムエンジニア

プログラマー

生産技術科

Product Engineering
Technology course

製品の生みの親・
金型を生み出す

ものづくり技術は、Society 5.0
を目指し新しい技術が生まれ、格
段に進化し続けています。その進
化を支えているのが生産技術で
す。幅広く奥深い分野ですが、先
人から引き継ぐ伝統の手技の基礎
から、「どうしてそうなるのか」、
「どうすれば最適か」といった原
理の基本を育成します。

こんなあなたを待っています！

分解系のあなた
何故かしくみを
知りたくなる

没頭系のあなた
気が付くと、こんなに
時間が経っていた…

探求系のあなた
なぜこうなるのか…
とことん知りたい

器用系のあなた
手先が器用だね、
と褒められた

完遂系のあなた
やり抜く責任感は
真似できない取り柄です

夢見がち系のあなた
あんなこといいな
できたらいいな

オンリーワン系のあなた
あなたが居ないと困る
って必要とされる人に
なりた

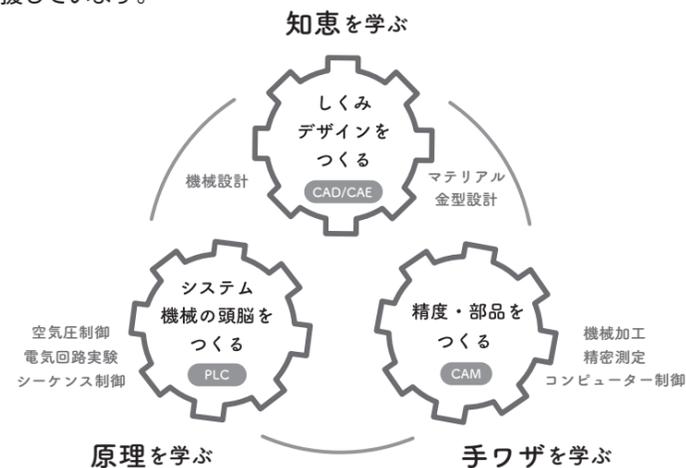
ダルマ系のあなた
七転八起でも
確実に成長したい

パッション系のあなた
できるかな…できるかも…
やれば、できる

生産技術科で学ぶ「つくる」

生産技術職の基本となる

- 「しくみ・デザインをつくる」3D CAD・材料試験・CAE（解析）など
 - 「精度・部品をつくる」機械加工・CAM（知能化加工）・精密測定など
 - 「システム・機械の頭脳をつくる」PLC（シーケンス）制御・油空圧技術
といった3つの分野を柱に、付随する技術・技能を基礎からじっくり取り
組みます。理論と実習により知恵・手ワザ・原理をより実践的な内容とし
て習得します。
- また、技能五輪全国大会・若年者ものづくり競技大会参加や、ものづくり
地域貢献活動、技能検定受験対策など、学生の「やりたい」「できる」を
支援しています。



CAD/CAM 実習
3D CADでのモデリン
グデータを基に、数値
制御加工のプログラ
ムを演習します。

機械加工実習Ⅲ
ワイヤー放電加工機で
精密な部品を製作し、
精密に測定する技術
を習得します。

設計及び製図実習Ⅱ
3D CADの操作を学
習します。部品の設計、
アセンブリについて学
びます。

設計及び製図実習Ⅲ
3Dプリンタにより造
形を行い、試作製品に
ついて学びます。

教員の声



准教授 本間 義章
担当：機械加工学 / PLC 制御
専門：設備改善 / 技能五輪指導

何かの製品を作るとき、その裏側には必
ず「その製品をどうやって形にするか」
を考えている人たちがいます。生産技術
とは、図面というアイデアやデザインを
具体的な製品に変えるための技術です。
その製品の「機能」も「品質」も「コス
ト」も「作るスピード」も、この技術で
大きく決まります。まさに、ものづくり
の「必殺技」です。幅広い「ものづくり
分野」の中から自分に向いている「呼吸」
と、得意な「型」を習得して、産業界の
剣士となって活躍しませんか。

学生の声



2年 高橋 蓮
(水沢工業高校)

生産技術科の2年の高橋蓮です。この
学科では、機械設計やCAD/CAMなど
の最新の技術を学ぶことができます。私
は将来、自動車関連の会社に入社した
と考えています。そのためには、生産
技術科で学んだ知識やスキルを活かし
て、創造性や問題解決能力を高めてい
きたいと思っています。この学科では、実
践的なカリキュラムや先生方の指導の
もとで、自分の夢に向かって努力できる環
境が整っていますので、自分の目標に向
かって頑張っていきたいと思っています。

生産技術科を卒業したらできること



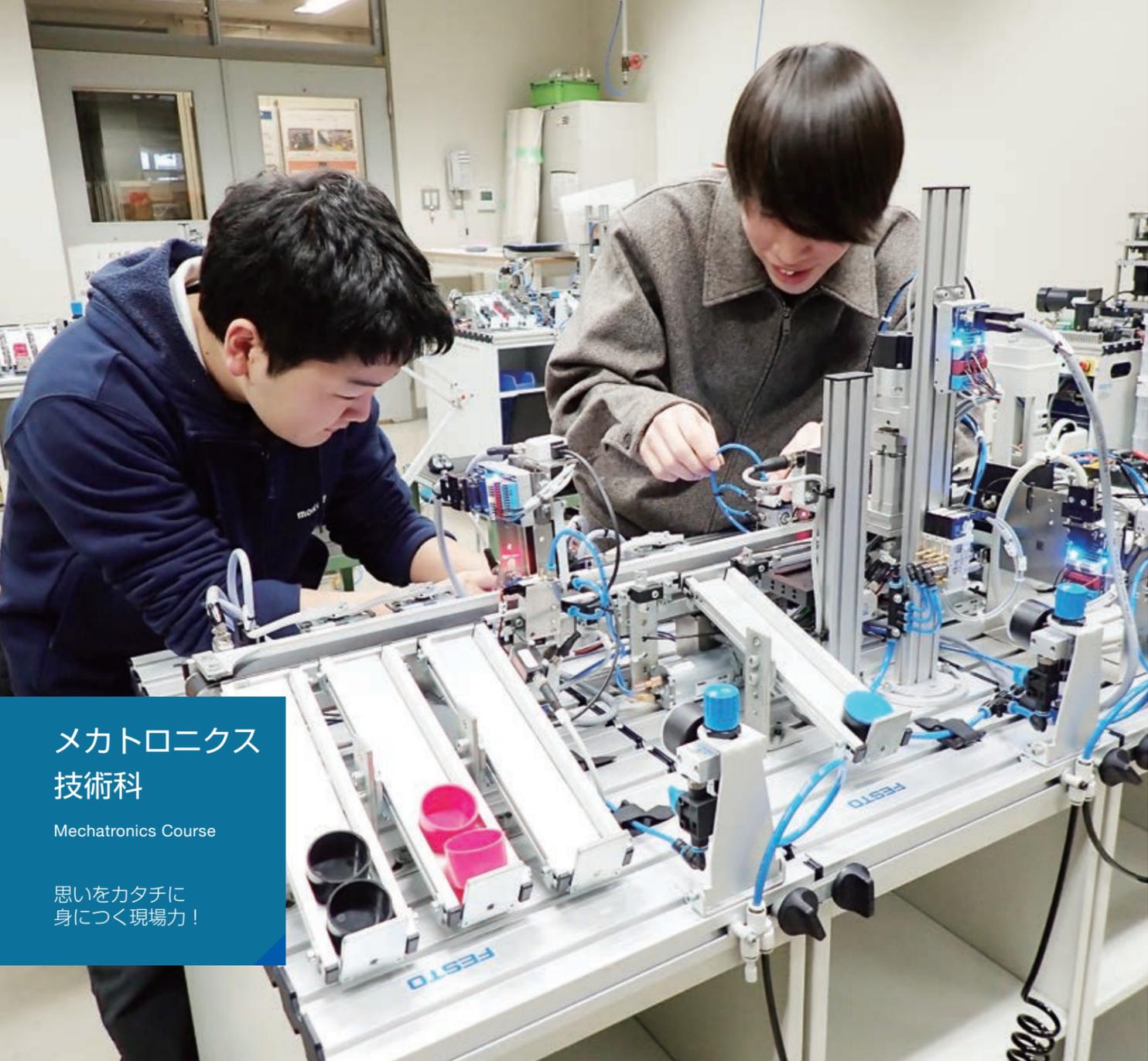
金野 理奈
(平成31年3月卒業)

私は普通科出身ですが、先生方の丁寧な指導のお
かげで、ゼロからでも生産技術の基礎を習得す
ることができました。現在の業務では、3D-CAD
を使用して、複雑な形状を加工するためのプロ
グラム作成などを担当しています。大変ですが、と
てもやりがいがあって充実しています。在学中に
は『若年者ものづくり競技大会』の『機械製図
(CAD)』職種に出場する機会もありました。そ
の経験は大きな自信となりました。ぜひ産短で
自分の可能性を広げて下さい。
(株式会社サクシーディング 第一製造部)

活躍するフィールド

技術士・現代の名工・特級技能士

機械設計分野	機械加工分野	システム制御分野
マシン設計者	生産計画技術者	システム インテグレーター
金型設計者	プロセスエンジニア	AI・IoT技術者
3Dデータエンジニア	マシンオペレーター	産業ロボットクリエイター
実験・試作技術者	組立て技術者	ラインメンテナンス
生産管理者		
品質管理者		
工程カイゼン技術者		



メカトロニクス技術科

Mechatronics Course

思いをカタチに
身につく現場力！

メカトロニクス技術科では、ロボットや製造装置に代表される、仕事をする機械を設計・製作する技術・技能を学びます。

カリキュラムは機械設計や金属加工などの機械系と、電子回路設計・製作、制御理論などの電子系から構成されています。卒業生はものづくり現場の幅広い分野で活躍しています。

こんなあなたを待っています！

たくさんの人に
使ってもらえるものを
作りたい

ロボットのような
動く機械を作りたい

形のあるものを
作るのが好き

自動車が好き

工作機械を
自在に操れるように
になりたい

新しいものを
考えたり工夫したり
するのが楽しい

プラモデルや
ラジコンなどを
作るのが好き

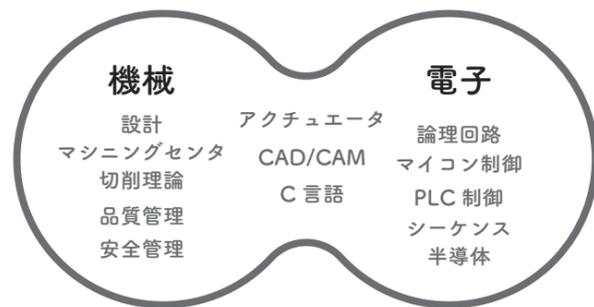
自動車などの機械の仕組み
を知りたい

メカトロニクス技術科で学ぶ「つくる」

メカトロニクスとは、メカニクス（機械工学）とエレクトロニクス（電子工学）の技術を組み合わせ、マイコンなどで制御することで動く機械をつくる技術です。メカトロニクスの技術は、自動車や自動販売機、医療機器などの身近なものから、ロボットや工場における製造装置など、ものづくりには欠かせない分野です。

メカトロニクス技術科では、3次元CADによる機械の設計や機械部品の加工技術、PLCやマイコンを使った電子回路や制御技術などについて学び、メカトロニクス機器の設計・開発から製作、さらには様々な分野でメカトロニクス技術を活用できるよう、実践的な教育を行います。

制御技術・システム設計



機械加工実習
旋盤などの汎用工作機械を使った金属加工や手仕上げによる仕上げ加工について学びます。



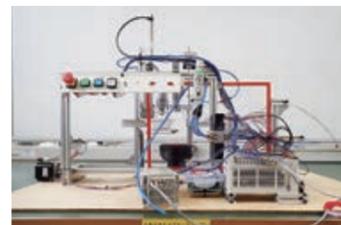
CAD/CAM
機械設計専用のCADソフトを使った機械設計やNC工作機械による加工法について学びます。



メカトロニクス実習
自動で動作する、メカトロニクス装置の設計・製作さらにはその装置の制御方法について学びます。



卒業研究
各自のテーマに取り組み、より深い知識と技術を身につけるとともに、ものづくりの進め方や問題解決方法についても学びます。



教員の声



准教授 遠藤 俊明

担当：機械力学、機械加工ほか
専門：機械設計、機械加工

私たちの身の回りには自動車・ロボット・工場の生産ラインなどは機械工学や電子工学、情報工学、制御工学などの技術を融合させたものです。2年間でこれら「ものを作る技術」と「ものを制御し動かす技術」を基礎理論から実習・実験を通じた一貫したカリキュラムによって学びます。ものづくりは難しいことや失敗することもあります、カリキュラムを通し問題解決していくことでメカトロニクス技術の基礎や職業人としての心構えを身につけることができます。

学生の声



2年 伊藤 暖世

(岩谷堂高校)

メカトロニクス技術科では、機械での加工法や機械の構造と電子回路・制御理論などを学ぶことで多角的にモノを作り、動かすことが出来るように学んでいます。機械（メカ）と電子（エレクトロニクス）の両方を学習するので大変と感じることや難しい科目などもありますが、実際に作って動かしてみても上手く出来たときの達成感は大きいです。男女共に大歓迎です！メカトロニクス技術科で充実した二年間を過ごしてみませんか？

メカトロニクス技術科を卒業したらできること



高橋 洸大

(令和4年3月卒業)

私は現在、アミューズメント機器や半導体製造装置等の板金塗装品や組立品の品質管理業務を行っており、お客様の信頼を維持向上できるように取り組んでおります。メカトロニクス技術科の特色である幅広い分野の教養は、モノづくりに携わる中で無駄になることのない知識や経験になっていると実感しております。産技短で学ぶことは、将来自分の役に立つ時がくると思うので、多くの事に興味を持ち楽しみながら頑張りたいです。

(株式会社ツガワ 品質管理部)

活躍するフィールド

	考える	作る	まもる・つなげる
機械系	機械設計・開発	機械加工オペレータ	生産・品質管理
電子系	システム設計	CAD/CAMオペレータ	フィールドエンジニア
	電子回路設計・開発		生産技術者

電子技術科

Electronics Course

製品をより便利に
進化を支える技術



電子技術は今日のIT・IoT技術や製造技術を支えています。

難しそうな回路や制御もすべては基礎から。2年間で電子機器の設計・製作ができるまで能力を身につけます。

多様な技術の変化にも柔軟に対応できる、実践技術者を育成しています。

こんなあなたを待っています！

中身どうなったの？
仕組みを知りたい

手先が器用
(器用じゃなくても
練習すればOK)

とにかく
動くものを作りたい

IoT
おもしろそう！

想像を
カタチにしたい

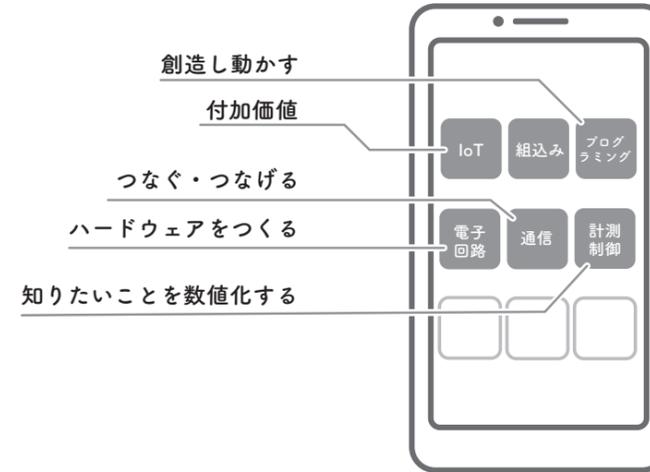
こんなあったら
世の中幸せに
なるなあ

私の技術で
いわてを豊かに
(もちろん自分も♡)

ハードでも、
ソフトでも

電子技術科で学ぶ「つくる」

IoT (Internet of Things) 技術は、モノ (電子機器、車、センサー機器など) がネットワークを通じてサーバーやクラウドに接続されることによってさまざまな分野で新しいビジネスを生み出し、私達の暮らしに“新たな価値”を創出し、今後ますます発展することが期待されています。電子技術科では、IoTの実現に必要な「電子回路技術」、「センサー技術」「コンピュータ制御技術」「ネットワーク通信技術」などについて基礎理論から実用的な活用技術まで学びます。



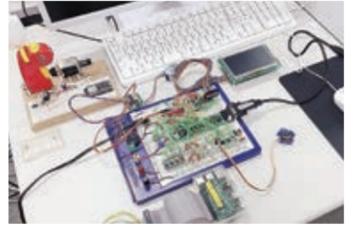
アナログ電子回路実験
電子回路の特性を測定し、基本的な回路構成と動作について学びます。



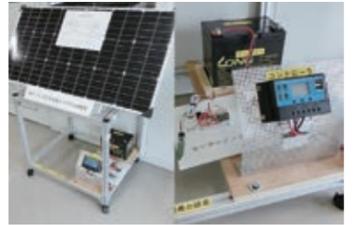
総合製作実習
技能検定2級の合格を目指して電子機器製作の技術を習得します。



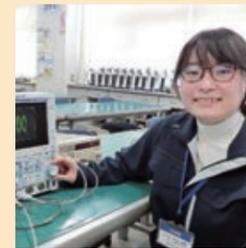
マイコン制御及び実習
マイコンのプログラミングや回路設計を通してIoTを学びます。



卒業研究
各自の選定したテーマで、設計・製作します。1つのシステムを作ることを通して実践力を養います。



教員の声



講師 小松 佳穂
担当：制御工学/デジタル回路等
専門：電子工学

スマートフォンやゲーム機、電化製品や自動車など、私たちの生活を楽しく便利にする「モノ」には電子技術が必要不可欠です。授業では、電子技術の基礎を含めハードウェアとソフトウェアの両方を学びます。複数のスキルを兼ね備えることで、幅広い分野での活躍が期待されます。電子技術科で知識と技術、考え方を身につけ、アイデアを「カタチ」にしましょう！

学生の声



2年 石川 心結
(盛岡南高校)

電子技術科では、電子、電気回路などのハードウェアからプログラミングなどのソフトウェアまで幅広く学ぶことができます。座学で学んだことを実験・実習で確認することもできるので知識も身につけやすいと思います。また、基礎から学ぶことができるので普通科出身の方でも心配せずに入学できると思います。ものづくりが好きなら、ものづくりを通して思いを形にしたい方はぜひ電子技術科に入学してみてください。

電子技術科を卒業したらできること



生内 惇也
(令和3年3月卒業)

私はキオクシア岩手でフラッシュメモリ製造に携わっており、特に歩留り改善によるプロセス構築を担当しています。具体的には不良製品の解析結果から、不良が起きないように関係者と対策を立案し、改善条件の検証、製品展開を行っています。電子技術科では半導体の基礎知識を学んできた為、入社後もスムーズに仕事を教わることができました。その他の技術も幅広く学べる学校なので、就職時は様々な職種で活躍できると思います。(キオクシア岩手株式会社)

活躍するフィールド

	考える・作る	まもる・つなげる
エレクトロニクス	電気電子回路設計	システム設計開発 サービスエンジニア
製造分野	自動車部品関連・評価	技術・設計開発 品質管理
情報関連分野	プログラマ	施工エンジニア 保守・保全



情報技術科

Information Technology Course

ITで人にやさしい未来を創造する

デジタル技術によるビジネスの変革や5GやIoTの普及など、ICT（情報通信技術）の多様化・高度化が進み、企業活動や人々の日常生活におけるIT需要が拡大しています。情報技術科では、長く一線で活躍できる、基礎知識と自己学習能力を身につけたエンジニアを育成します。

こんなあなたを待っています！

- わからないことを調べるのが好き
- インターネットで情報発信するのが好き
- パソコンに詳しくになりたい
- 日常生活の不便なことをITで解決したいと思う
- 数学など計算が好き
- プログラマーを極めたい
- スマホのアプリやWebサイトを作りたい
- 最新のガジェットはチェックしている

情報技術科で学ぶ「つくる」

情報技術科では、会社で使用する「業務アプリケーション」や、インターネットを通じてみなさんが使っている「Webアプリケーション」、家電を制御する「組み込みシステム」のようなソフトウェアを作るための技術を基礎からしっかりと学ぶことができます。パソコンやインターネットに興味関心があれば、プログラミング未経験でも心配ありません。ソフトウェア、ハードウェアの基礎理論から学び、C言語をはじめとしたプログラミング言語を学ぶことで、WebやIoTなどの実践的な開発ができるようになります。他にも、ネットワーク技術やチーム開発手法、3DCGやグラフィックアプリケーションについても学びます。また、情報処理技術者試験の資格試験対策も行っています。

ITで仕組みをつくる



ソフトウェア工学
ソフトウェア開発におけるプログラミング工程や開発プロセスについて学びます。



組み込みシステム実習
家電製品や自動車などの中に入っている、機器の制御を行うコンピュータのソフトウェア開発について実習します。



情報工学実習
パソコン組立てや電子工作、3Dプリンタなど、ものづくりの基礎を学びます。



卒業研究
チームや個人でAI、IoT、Webシステム、画像処理など幅広いテーマで卒業研究を行います。



教員の声



准教授 飯坂 ちひろ
担当：OS/PHP/アプリケーション/データ通信
専門：情報工学

近年、私たちの身の回りでは当たり前のように情報技術が利用されています。その技術は情報産業だけでなく、さまざまな業界に溶け込み、私たちの生活を豊かにしています。便利な技術を使うだけでなく、その仕組みを知りたい、自分でも便利なモノをつくってみたいと思ったら、ココで始めてみませんか。やりたいことを一緒にカタチにいきましょう。

学生の声



2年 及川 結加
(水沢商業高校)

私は将来、SEとして働き、人の役に立つ社会を支えるシステムを開発したいと考え、情報技術科に進学しました。情報技術科は実践的な学びで専門的な技術力を身に付けられます。また、分からないところがあれば先生が優しくサポートしてくださり、安心して学習に取り組むことができています。2年という短い期間ではありますが、非常に充実感のある学習内容に触れ、私は産技短の情報技術科に入學して良かったと感じています。

情報技術科を卒業したらできること



藤村 昶
(平成31年3月卒業)

私は現在、国の公式ポータルサイトのプロジェクトリーダーを担当しています。業務は主に取引先との会議や問い合わせ対応、メンバーの進捗管理やタスク管理、ドキュメントの作成やレビューを行っています。必要があれば、設計、実装、テストに入ることもあります。リーダーになってからは責任を感じることも多く、もちろん大変なことも多いですが、人一倍達成感を感じることができるポジションだと思っています。
(株式会社ノーザンシステムサービス)

活躍するフィールド



製造業、サービス業、自動車産業、金融業など、様々な業界で活躍しています

電気技術科

Electrical
Technology Course

電気エネルギー社会の
未来を担う

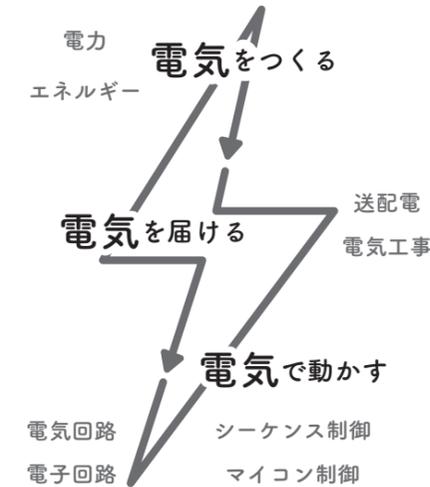


電気技術科で学ぶ「つくる」

電気は新幹線や電気自動車などのエネルギー源、コンピュータやスマートフォンなどの情報処理機器、インターネットや無線などの情報伝達分野など多岐に渡って利用されています。

電気技術科では、電磁気や電気回路などの基礎を最初に学び、その応用として電気設備や通信設備の設計・施工技術、電動機、発電機などの動作原理、シーケンスやマイコンの制御技術を学びます。

電気技術はほぼ全ての産業に関連しているため、卒業後は幅広い分野での活躍が可能です。



電気工学実験
抵抗、コイル、コンデンサ等の電気回路の基礎理論を、実験を通じて学びます。



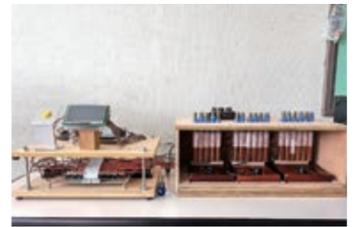
制御機器実習
機械的接点を持つ電磁リレーや半導体スイッチング素子による制御システムの技術を身に付けます。



電気設備実習Ⅲ
配電盤や制御盤組立て実習を行い、実際の現場で役立つ施工技術を身に付けます。



卒業研究
自分で選定したテーマに基づいて設計・製作・研究を行います。



教員の声



准教授 佐々木 治
担当：電気工事／制御機器ほか
専門：電子機械

社会の基盤を支え、社会の発展に寄する電気技術は、さまざまな形で私たちの生活に貢献しています。また、昨今の世の中の変化は激しく、エネルギー、環境などに関わる社会課題が複雑化しており、電気技術が貢献できる分野はますます広がっています。

電気技術科では、このような電気技術を授業や実験・実習、技能検定や資格取得への挑戦などとおして修得します。電気技術科でこれからの技術者に必要な知識や技能を一緒に学びましょう。

学生の声



2年 伊藤 叶翔
(黒沢尻工業高校)

私は高校で電子や電気を学ぶうちに更に知識や技術を身に付けたいと思い、電気技術科に入学しました。現在は電気技術者になるために、電気を基礎から学んでいます。授業の大半は実習で、知識だけではなく技術も習得できます。また、先生方が分かりやすく教えてくださると、友達との励まし合いで、電気工事士資格も1年で取得できました。電気の仕組みやものづくりに興味がある方はぜひ一緒に電気について学んでみませんか？

電気技術科では、電気設備や通信設備に関する設計・施工技術、電動機や変圧器などの電気機器の動作原理、シーケンス制御やマイコン制御などの制御技術について、実習中心のカリキュラムで実践的な教育を行います。そして2年間で、電気エネルギー社会の未来を担う「総合的な電気技術者」を育成します。

こんなあなたを待っています！

いつもいろいろなモノをバラしている

どうしてモノが動くのか気になる

高い所に登るのが好き

人の役に立ちたい

世の中を明るくしたい

外で体を動かす仕事が好き

バッテリーが気になる

水平・垂直が気になる

電気技術科を卒業したらできること



門脇 大輔
(令和3年3月卒業)

私は現在、電気設備工事の施工管理を行っています。普通科出身でしたが、先生方の丁寧な指導のおかげで、電気の知識を一から学ぶことができました。就職後も産技短で学んだ知識を活かしながら、日々勉強の毎日です。この仕事においては、適切な設備の構築と安全な施工が求められますが、先生方の教えが基盤となり、自信をもって業務に取り組むことができている。これからも経験を積みながらスキルアップを目指していきたいです。

(南部電気工事株式会社)

活躍するフィールド

考える・作る

まもる・つなげる

設計	電気工事	電気供給業
製造	設備工事	メンテナンス

建築設備科

Building Utilities Course

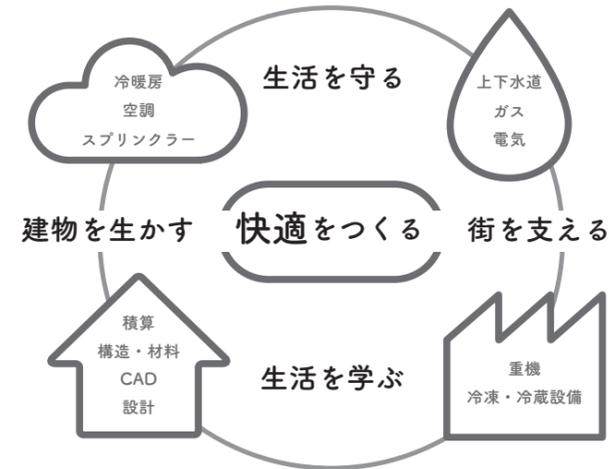
建物に息を吹き込み
生かす



建築設備科で学ぶ「つくる」

建築設備は快適な生活空間を創造するために欠かせないものです。そのため、空気、水、光、熱など建築を取り巻く環境や、建物の構造などについて学びます。1年生では電気、ガス、給排水について、2年生では応用として消防設備や冷凍空調機器について学び、それぞれに基づいた実験・実習を行います。

また、在学中は第2種電気工事士から始まり、土木・建築・管工事の施工管理技術検定など十数種類の資格試験に挑戦することで様々な分野の知識を身に付けることができます。



基礎製図Ⅱ
(2年生)
木造住宅の製図練習を行います。



建築設備施工実習Ⅲ
(2年生)
器具の取付け、パイプマシンを用いた配管等、実践的な配管施工について学びます。



電気実習(1年生)
第2種電気工事士の実技試験対策を通して、電気設備について学びます。



卒業研究
興味があること、知識を深めたいことなどのテーマで研究し、設計・製作を行います。



教員の声



講師 古川 大史
担当：電気工事、制御工学
専門：電気設備

日常生活の中でお風呂に入ってリラックスすることや、エアコンをつけて涼しいなど感じる事もあるのではないのでしょうか。日々の生活はライフラインと呼ばれる水道、電気、ガス空調の設備や機能によって支えられています。建築設備科で知識や技術を学び、建物の設備の作り手側となって、ライフラインを守る仕事で世の中に貢献してみませんか？モノづくりをして誰かに喜びを与えてみませんか？私たちが皆さんを全力でサポートします！

学生の声



2年 小笠原 翔
(盛岡工業高校)

高校のときは化学系の就職先を考えていましたが、自分がやりたいことは何かと考えたときに、住宅の内装の仕事をやりたいと思い、産技短に進学しました。入学時には建築の知識はありませんでしたが、先生方が一から丁寧に教えてくださるので、今では専門的な知識も身につけています。現在は、住宅を作る会社に入るために資格取得や勉学に励んでいます。ものづくりに興味がある方は産技短に来て学んでみてください。

電気・ガス・水道などの日々の生活に欠かすことができないライフラインを支える設計・施工技術者の養成を中心に、住環境や建築構造などの建築技術について教育を行います。さらに、最新の施工技術にも対応できる応用力のある実践技術者の育成を行います。

こんなあなたを待っています！

- 快適な生活空間をつくりたい
- 家の間取り図をみて暮らしを想像するのが楽しい
- いろいろな人と仕事がしてみたい
- 工事現場をついつい見してしまう
- 天井裏、床下、壁の中ってどうなっているの？
- 住みやすい家をつくるにはどうしたらいいの？
- 地域に根差した仕事したい
- 体を動かす仕事したい
- 建物に災害から守るにはどうしたらいいの？
- 同じ作業をひたすら続けるのは苦手
- オンリーワンのものをつくりたい

建築設備科を卒業したらできること



瀬川 都乃
(平成31年3月卒業)

私は、現在建築設計事務所に勤務しています。この職業に就きたいと思えたのは、在学中に建築と設備両方の基礎知識を学び多数の資格を取得したからです。また、卒業後実務経験0年で2級建築士の資格取得ができ、業務の幅も広がりました。男性の仕事というイメージがある職種ですが、男性だけでなく女性も活躍できます。建築や設備に少しでも興味がある方は、実習や授業を通してやりたいことを見つけてみてはいかがでしょうか。(株式会社カクタ設計)

活躍するフィールド

考える・作る	まもる・つなぐ			
	設計・施工・施工管理		保守・メンテナンス	
建築設備系	給排水	空調	ガス	電気
	消防設備	工場設備	ビルメンテナンス	
	総合建設業			
建築・土木系	測量事務所	土木事業	ハウスメーカー	



建築科

Architecture Course

‘無’から生み出す
注文一品生産品

建築業界の仕事は、職種・構造・規模等により多岐にわたります。2級建築士取得（卒業後受験可能で、必要となる実務経験0年）に向け建築全般の基礎知識を学びながら、建築物の設計・施工管理を中心に、将来第一線で活躍できる実践的な技能技術者を育成しています。

こんなあなたを待っています！

自分の手掛けた建物で
利用者の笑顔が見たい

建築を通じて
環境問題を考えたい

あたたかい家をつくりたい

建物を見るのが好き

建築を通じて地域の
課題を解決したい

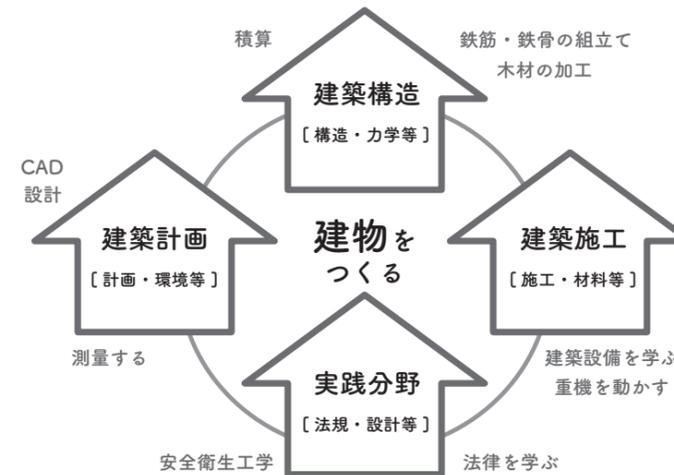
災害に強い建物をつくりたい

出かけるのが好き

高齢者にやさしい
建物をつくりたい

建築科で学ぶ「つくる」

木造住宅（主として1年生）から、RC（鉄筋コンクリート）造・S（鉄骨）造（主として2年生）まで、鑿（のみ）や鉋（かんな）を使った木材加工、CADを用いた図面作成、模型製作及びプレゼンテーション、鉄筋・鉄骨の組立てなど、幅広い実習を体験しながら建築の基本を学びます。卒業研究では、自分の好きな分野に特化したものづくりに取り組むことができます。また、在学中は、2級建築施工管理技士（第一次検定）、建築CAD検定試験等の資格取得に向け、授業を通じ支援を行います。



建築設計実習
住宅や公共施設のプランニングを行うとともにプレゼンテーション技術も学びます。



建築施工実習
木造加工をはじめ鉄骨組立や鉄筋配筋等を通じて各種工法の施工方法や管理を学びます。



建築工学実験
建築材料や建築環境の試験を行い、建築の材料の性質や適切な建築環境を学びます。



卒業研究
自分の住む地域の活性化に向け、多角的な視点で計画・設計を行いました。



教員の声



上席講師 小澤 正樹
担当：計画、設計実習、造形実習ほか
専門：建築計画

私たちの生活に無くてはならない建物。その建物には建築主の想いが詰まっています。建築業は、建築主との対話から導き出される夢やイメージを、専門的な知識と技術を駆使し“形”に変える重要な役割を担っています。建築科では、建物の基本となる木に触れることから始まり、広く建築の基礎を学んでいきます。そして、その学びとともに、建築主のことを第一に考えられる人材育成を目指しています。

学生の声



2年 佐々木 凜
(金石商工高校)

私は、高校で商業の勉強をしていましたが、本当に自分の好きなことを仕事にしたいと思い産技短に入学しました。現在は施工実習や設計実習で実際の出来上がりを想像しながら木材加工や設計を行っています。卒業生との繋がりも強く、OBの在籍企業への就職も可能であり安心して就活に臨むことができます。最初は初めてのことばかりで不安でしたが、科の先生方が丁寧に教えてくれるので楽しく学べるようになりました。建築に少しでも興味がある人はぜひ来てください。

建築科を卒業したらできること



菅原 愛香
(令和3年3月卒業)

私は現在、営業、設計、施工管理などの業務に携わらせて頂いております。営業からお引渡しまでの全てを一貫して行っているため、お客様、協力業者さんとのかわりがとても多いです。産技短で学ぶ専門的な知識もとても大切ですが、素敵な先生方、仲間がいるので、今のうちからコミュニケーションを大切に頂ければと思います。産技短での学生生活はとても楽しく、あっという間に感じる2年間になると思いますが、他にはないとても貴重な2年間です。楽しんで下さい！（有限会社美建工業 住工房森の音）

活躍するフィールド

住宅関連企業		総合建設業
設計	現場監督	
インテリア	営業	鉄骨製造業
大工	事務	測量事務所
		プレカット工場等

産業デザイン科

Industrial Design Course

人+α つながり
創造し提案する



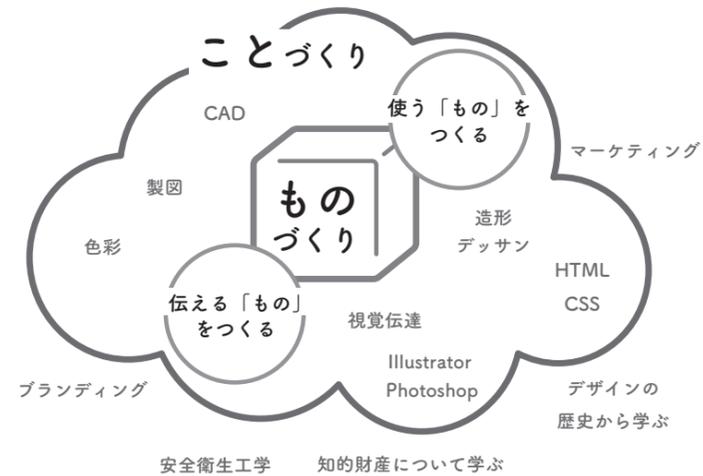
デザインは「もの」の表面的・視覚的な美しさや見栄えの良さを作ることから、仕組みや考え方など人が関わる「こと」を作り出す課題解決の手法へと変化しています。「ものづくり」の専門性を持ちながら応用力や広い視野を持つ「ことづくり」ができるデザイナーを育成します。

こんなあなたを待っています！

- わかりづらい・使いづらいことやものをなんとかしたい
- 電車の中やショッピングモールでついつい人間観察をしてしまう
- ルールを見つけたり探るのが好き
- 人見知りだけど人間が気になる
- 「当たり前」に疑問を持っている
- バラバラになっているものを見ると整理整頓したくなる
- 見たり聞いたりしたことに対して「なぜこうなっているんだろう？」と考えてしまう
- いいものなのに埋もれているものを知らせたい
- webサイトの中身よりも見せ方や使い心地が気になる

産業デザイン科で学ぶ「つくる」

デザインの分野は幅広いですが、産業デザイン科では主に、生活の中で使われる製品(プロダクト、工芸など)、情報伝達(印刷物やウェブ)のジャンルに特化して、実務を意識した課題制作を中心にデザイン教育を行っています。1年生では「こと」をつくるために必要な視点を養い、「もの」を作るための意識、知識、技術を身につけます。2年生前期では実習を通して仕組みや考え方などの「こと」のデザインに取り組みながら、自分の専門を見極めます。また、実践力を養うため、全国規模の公募展やコンペにも挑戦します。



ウェブデザイン概論・ウェブデザイン実習 (1年前期)
ウェブの基本的な仕組みを学び、ウェブサイトのデザインの基礎を学びます。テーマに合わせてウェブサイトを制作する体験をします。



製品デザイン基礎実習 II (1年後期)
実務を想定した課題制作を通して、考える、作る、検討する、提案するというデザインのプロセスを身につけます。



伝統工芸実習 (2年前期)
岩手県伝統工芸である漆工、鍍金、木工の技術を用い、自分で設計した「使うもの」を制作します。



卒業研究
身の回りからテーマを見つけ、実習を通して身につけたデザインの知識や技術、考え方を駆使して、「こと」や「もの」の提案を行います。



教員の声



講師 王重予
担当: デザイン製図、製品計画論
専門: ブランディング、広告デザイン

デザインは未来を彩る魔法です。デザインは視覚だけでなく、問題解決や環境との調和を通じて力を発揮します。異なる文化や視点を共有し、共に学ぶ中で、より豊かで持続可能なデザインが芽生えます。国際的な視点を大切に、環境と人間に配慮したデザインを産業デザイン科で学びましょう。そして、使う人の心を捉え、笑顔と共に世界を彩るデザインの魅力を追求し、未来を照らすデザイナーへの一歩を踏み出しましょう。

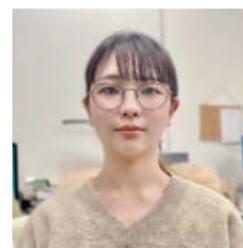
学生の声



2年 齊藤 羽美
(不来方高校)

デザインについての知識や経験がなくても、一年生前期の授業で基礎の部分を知ることができたので周りについていける心配はありませんでした。後期からは、生活製品コースの一環として、プロダクトデザインについて3D CADや木工などの実製作を通して学んでいます。自分が興味を持っている分野を突き詰めて学習できるので、毎日の自習がとても楽しいです！産業デザイン科と一緒にデザインを学びませんか？

産業デザイン科を卒業したらできること



佐々木 千穂
(令和3年3月卒業)

グラフィック専攻でしたが、今はECサイトやSNS運営の仕事をしています。商品開発や提案、撮影等様々な作業がありますが、全てお客様目線に立って考えることを意識しています。そうなのは産業デザイン科で「伝達」の素晴らしさを体感したからと感じています。妥協せず考え判断したものがお客様に伝わり、評価された時はとても嬉しいです。自分も相手も幸せになれる、ものことづくりの考え方を産技短で学んでみませんか？

(川嶋印刷株式会社 NEXTECH)

活躍するフィールド

	考える	作る	つなげる
生活製品	商品企画・開発	職人(木工、工芸) プロダクトデザイナー	CADオペレーター
情報伝達	ディレクター	グラフィックデザイナー ウェブデザイナー	印刷オペレーター DTPオペレーター フロントエンドエンジニア(コーダー)
			営業・販売 広報

産業技術 専攻科

Advanced Studies in
Industrial Technology

生産技術部門の
リーダー育成



能力開発研修

Skills Development
Training

在職者のキャリアアップ
求職者の再就職支援

企業派遣・短大新卒・リカレント教育を対象とした応用短期課程（訓練期間1年）であり、産学連携により実際に企業が抱える課題解決のための実践プロセスを修得します。将来的に開発・生産技術部門での技術リーダーとして活躍できる人材を育成します。

企業との連携による“オーダーメイドカリキュラム”

生産現場が実際に抱える生産工程で生じている課題を個人ごとに設定し、企業と連携を図りながら課題解決・課題達成のプロセスを実践します。テーマの選定から毎月の進捗打合せ、成果のプレゼンまで、企業と共同で人材育成を行うカリキュラムです。

企業連絡会・中間報告会
(9月、12月)

成果報告会
(3月)

生産管理・品質保証技術

生産システムの効率化や厳しい品質要求に対応していくために、生産工程の流れに沿ってものを観る力を養い、ものづくりの源流である開発・設計段階まで遡って改善を実践する手法を修得します。

IE手法（工程改善）
QC手法（品質管理）
VE手法（価値の向上）
TQM / TPM（総合的管理技術）
5源主義手法（分析、源流改善）

専攻学科・専攻実技（固有技術）

生産システム技術に関する技術・技能の裏付けとなる専門的な理論、生産現場で必要とされる技術・技能について、岩手大学からの講師招聘や工業技術センター、いわてデジタルエンジニア育成センターなどと連携し人材育成します。

●メカトロニクス系・生産技術系
コンクリートエンジニアリング(3Dモデルプロセス)
●電気・電子・制御系
各種センサ回路の設計・運用、PLCによる工場モデルの構築
●情報系・組み込み系
IoT実現のためのリモートセンシングネットワーク構築 (RaspberryPi, ESP32)

県内の製造業に従事し2年以上の実務経験がある方や、職業能力開発短期大学校を卒業した方などを対象としています。

卒業生の声



長澤 剛義
(令和5年3月修了)

産業技術専攻科では、3DCAD技術やシーケンス制御などの技能検定に挑戦することができ、自身のスキルアップを図ることができます。また、製造現場において製品を量産していると不良品が発生してしまうことがあります。この不良品に対し、「発生した原因」や「再発しないためにはどうしたら良いか」といった考えを深く知る事ができ、会社へ戻ってから（入社してから）この考えが役に立ちます。

(株式会社エフビー)

在職者や求職者等を対象とした、能力開発のための教育訓練を実施しています。

在職者を対象とした職業訓練 (能力開発セミナー)

働いている方を対象に、産業構造の変化等に対応する高度な知識・技能を習得するための訓練（能力開発セミナー）を実施しています。

離職者等を対象とした 職業訓練

主に雇用保険を受給している求職者の方を対象に、就職に必要な知識・技能を習得するための訓練（公共職業訓練）を実施しています。

障がい者を対象とした 職業訓練

就労を希望する障がいのある方を対象に、能力や特性に配慮したきめ細かい訓練を実施しています。

女性就業援助技術講習 (矢巾キャンパスのみ)

就業を希望する県内に居住する女性を対象に、就業に必要な知識・技能を習得するための講習を実施しています。

お問い合わせ

矢巾キャンパス 能力開発研修科

電話：019-697-9096

水沢キャンパス 能力開発研修担当

電話：0197-22-4427

FAX：0197-22-4431

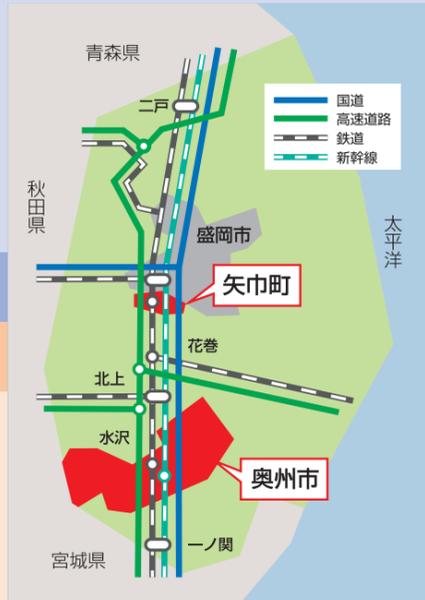
能力開発セミナーの情報は岩手県 Web サイトをご覧ください
トップページ > 産業・雇用 > 雇用・労働 > 能力開発セミナー

岩手県能力開発セミナー

検索

学びたい気持ちに応える

矢巾キャンパスは、矢巾町の中心街に位置し、キャンパスの北側には商業施設や病院などがある生活に便利なエリアです。JR 矢幅駅には徒歩 15 分、盛岡駅までは電車で 3 駅・12 分、東側には国道 4 号線が通っていて、交通アクセスも良好です。



水沢キャンパスは奥州市の中央部・水沢にあり、近隣に奥州市文化会館 Z ホールや図書館、商業施設が並び利便性の良いエリアです。JR 水沢駅と国道 4 号線の東側に位置しているため交通アクセスも良く、JR 水沢駅には徒歩 15 分、東北自動車道水沢 IC には車で 10 分です。



矢巾キャンパス 水沢キャンパス

学生の昼食場所、寮生の朝食、夕食場所です。その他、課外活動や交流の場として利用できます。



体育館、グラウンド、テニスコートがあり、授業の他、課外活動等にも利用できます。



学生相談室
学生生活上の悩みや問題に対し、専門のカウンセラーが個別に相談を受け、悩みや問題の解決を図ります。

学術研究・教育のための施設として利用できます（司書常駐）。専門書その他、雑誌、新聞等の閲覧ができます。



約 200 名を収容できるホールで、合同授業の他、各種講演会や学生集会等に利用されています。



教授 石舘 勝好 (矢巾キャンパス 教育部長)
担当：情報工学、センサ工学 専門：ソフトウェア工学

矢巾キャンパスは今年で開校 28 周年を迎え、これまで 2800 名以上の卒業生がものづくり分野の第一線で活躍しています。ものづくりは私たちの暮らしを支える大切な仕事であると同時に、新しい価値を作り出すことで文化やライフスタイルを変える可能性をも秘めています。そのためには、多くの経験から培われる専門的な技能と知識だけでなく、それらに基づいた創造力や課題を解決する論理的な思考、そして豊かな感性も大切です。若い方々が、IoT や AI など技術の革新に対応しながら、形ある価値を生み出す仕事である「ものづくり」を目指すことを期待しています。

メカトロニクス技術科 電子技術科 建築科 産業デザイン科 情報技術科

産業技術専攻科 能力開発研修

生産技術科 電気技術科 建築設備科

2つのキャンパス

学術研究・教育のための施設として利用できます（職員常駐）。専門書その他、雑誌、新聞等の閲覧ができます。



椅子やテーブル、飲料物自動販売機、電子レンジを設置しています。



学生相談
学生生活上の悩みや問題に対し、専門のカウンセラーが個別に相談を受け、悩みや問題の解決を図ります。

約 120 名を収容できるホールで、合同授業の他、各種講演会や学生集会等に利用されています。



体育施設として体育館、グラウンドがあり、授業の他、課外活動等にも利用できます。



教授 渡邊 雅孝 (水沢キャンパス 教育部長)
担当：建築計画、設計製図 専門：住宅及びインテリア計画

「技術と技能の違いとは？」。似通った言葉ですが、「技術」は知識や手段を指し、「技能」とは能力や行為を指す言葉、と言われています。ものづくり産業を支える実践技術者の育成を行っている産技短の役割は、高度な知識と実践的スキルを併せ持った「人づくり」であると考えています。水沢キャンパスではこれまで、技能五輪や若年者ものづくり競技大会といった全国レベルの大会や、各種技能検定に多くの学生が挑戦し、成果を上げてきました。これは、「技能が育つと人間が育つ」という職業人として必要な素養を磨くことにもつながっています。企業を支え、ライフラインを支え、未来を創る一員となることを目指して、一緒に学びましょう。

産技短の2年間

産技短での生活は、もちろん勉強ばかりではありません。学生会活動や校外学習・研修、課外活動を通して学生同士の交流が深められる他、自分の腕を試す競技会、就職に向けた準備のイベントなどが盛りだくさんです。



楽園祭



オープンキャンパス

開催日が異なるため、矢巾キャンパス・水沢キャンパス両方の施設見学ができます。



球技大会



卒業研究
県若年者技能競技会(建築科)

11
技能五輪全国大会

10
楽園祭(矢巾キャンパス)
楽園祭(水沢キャンパス)
前期期末試験

9
ETロボコン東北地区大会(情報技術科)

献血②

8
若年者ものづくり競技大会

7
夏期休業
オープンキャンパス②

6
オープンキャンパス①

5
標語コンクール

4
球技大会
避難消火訓練
献血①

生活安全研修

春期休業

1年生
新入生オリエンテーション
入学式

入学式



卒業式

産技短展

3
春期休業

卒業研究発表会

2
後期期末試験
東北ポリテックビジョン

1
就職講話②

12
冬期休業
企業視察(産業技術専攻科)

11
技能五輪全国大会

10
就職講話①
産業技術研修

9
就職ガイダンス

楽園祭
学生交流
イベント

校外学習・研修



県内外の企業見学や産業技術研修などの校外学習を通して、産業界の現状や実務を体感し、職業選択や就業意識の醸成につなげます。



卒業式



卒業研究発表会



2年間学んだ専門技術の集大成となる卒業研究を口頭で発表する「卒業研究発表会」、作品を展示する「産技短展」は、本校恒例のイベントです。

産技短展



さらなる高みを目指して—自分への挑戦—

当校では、教育研究振興会、保護者の皆様で組織する後援会、同窓会のご支援をいただきながら、毎年、競技会・大会に選手を派遣しています。特に全国規模の技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会では、これまで卒業生を含めて9人の金賞受賞者、108人の入賞者、国際大会への出場者7人を輩出しています。



岩手広告美術賞、他入賞多数!

岩手広告美術展

SDGs賞

岩手もりおか学生デジタルアイデアコンテスト

入賞多数!

岩手県若年者技能競技会建築設計科

若年者ものづくり競技大会メカトロニクス職種

敢闘賞受賞



技能五輪全国大会 結団式



準優勝受賞



東北ポリテックビジョン機械系ものづくり競技会(旋盤作業)



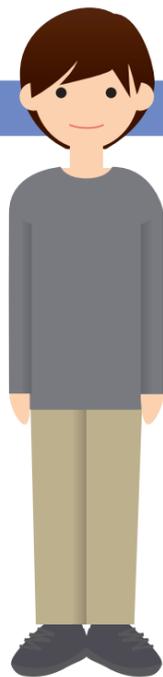
若年者ものづくり競技大会

※行事は2023年度実績

産技短の生活

学生寮に入寮

Kさん
情報技術科
自宅：陸前高田市
普通高校卒



入寮当初は共同生活をうまくできるのかが心配でしたが、他の寮生の皆さんは親切で、安心して生活を送ることができています。また、周辺にはスーパーやコンビニなどがあるので生活必需品をそろえることには苦労はしません。さらに、登下校時間がほとんどないことも魅力的です。余った時間でサークル活動やバイトなど自分の好きなように時間を使うことができます。

1日の流れ

8:50	1時限目
▼	
10:20	
休憩：10分間	
10:30	2時限目
▼	
12:00	
昼休み：60分間	
13:00	3時限目
▼	
14:30	
休憩：10分間	
14:40	4時限目
▼	
16:10	

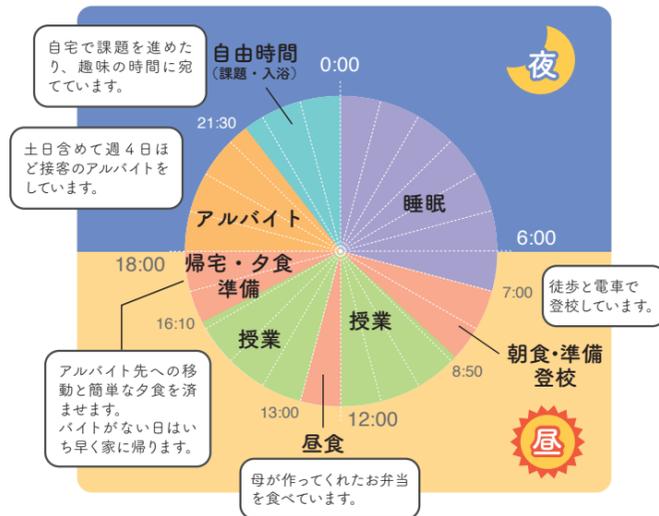
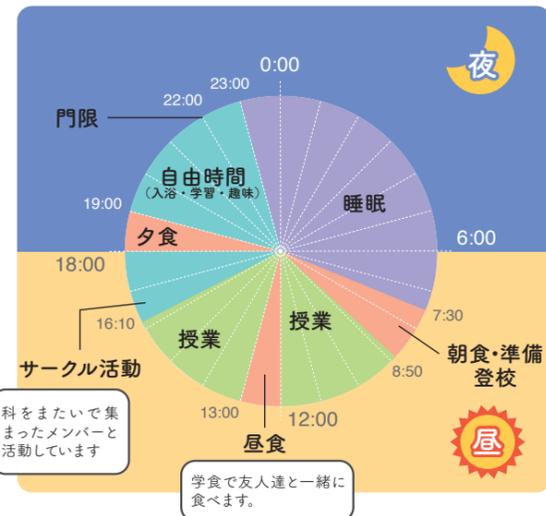
授業は1日に4時限、1時限90分です。
休日は、土日、祝日、春期・夏期・冬期休業日です。

自宅から登校

Mさん
産業デザイン科
自宅：盛岡市
商業高校卒



自宅から徒歩と電車で通学し、放課後はアルバイトをしています。時間を守って行動しないとその先の行動に支障が出るため、入学してからは自分をスケジュールする力が身につきました。課題、アルバイト、趣味と全てに時間を使うことのできる充実した学校生活を送っています。



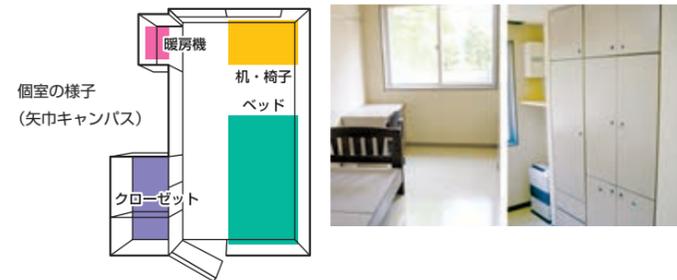
学生寮

通学が不便な学生のために、キャンパス内に学生寮があります。

全室個室となっていて、各室には、机・ベッド・暖房機などが整備されています。食事は朝・昼・夜の3食用意され*、夜間は管理人が常駐するため、安心して生活できる環境が整っています。

* 休日の食事は提供されません。

室数：矢巾キャンパス 男子39室、女子30室
水沢キャンパス 男子36室、女子4室
寄宿舎料：月額4,300円（県に納付）
光熱水費等：矢巾キャンパス 月額10,000円程度
水沢キャンパス 月額12,000円程度
食費：実費（3食で1,500円程度）



学費と学費支援制度

入学料：135,400円（県外の住民203,000円）

入学料は入学式当日までに納入します。

授業料：年額390,000円

授業料は前期（4月）・後期（10月）の2回に分けて納入します。

※入学料等は改定する場合があります。

授業料等免除について

経済的な理由により授業料及び入学料の納付が困難であると認められる場合に、その全額又は一部を免除される制度があります。また、平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波により甚大な被害を受けたと認められる場合や、新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置の影響に起因する経済的事情によって修業が困難になったと認められる場合には、授業料及び入学料に加えて入学検定料及び寄宿舎料も免除されます。

技能者育成資金融資

成績要件及び所得要件が一定の支給要件を満たした学生に対して、学資資金を融資する制度として、技能者育成資金融資があります。

1年あたりの融資の上限額は、自宅通学者600,000円、自宅外通学者690,000円（いずれも貸付利率は年2%）です。

※融資額は、令和5年度の額です。
※本校は日本学生支援機構の奨学金貸与の対象校ではありません。
※これ以外にも市町村の社会福祉協議会、国（日本政策金融公庫）、各金融機関等では貸付利率の低い教育貸付資金が用意されているので、各機関にも相談してみることをお勧めします。

学生を強力に支援します！

後援会（矢巾キャンパス）
後援会（水沢キャンパス）

学生の保護者で構成され、厚生福利、就職促進、課外活動を支援する事業を行っています。

同窓会（矢巾キャンパス）
産奥会（水沢キャンパス）

本校の卒業生（旧高度技術専門学院を含む）で構成され、会員相互の交流の他、現役学生の活動に様々な支援を行っています。

教育研究振興会

県内外の企業・団体が構成され、産技短学生の技能五輪等への派遣や各種講演会の開催等の事業を行っています。令和6年4月現在171社の会員の皆様のお力添えをいただいております。引き続き関係企業等の皆様の御協力を賜りながら、ものづくり人材の育成支援に努め、岩手県の産業振興に寄与していきたいと考えております。

お問い合わせ先 事務局（矢巾キャンパス） 電話 019-697-9088

産技短

ソボクなギモン

Q 高校は普通科なので、専門科目が多い産技短で勉強についていけるか心配ですが、大丈夫ですか？

A 在学生の約半数が普通科出身の学生で、専門知識がないことを前提として授業を行っていますので、その心配は要りません。普通科出身の先輩が、実践技術者としてたくさん活躍しています。

Q 大学では自分で履修する科目を選べるようですが、産技短ではどうですか？

A 産技短は、履修科目が全て決まっています。2年間で実践的な技術者として活躍し成長できるような、充実したカリキュラムとなっています。

Q 大学では教授ごとのゼミに所属するようですが、産技短にはゼミはあるのですか？

A 大学のゼミに相当するものとして卒業研究があり、教員一人当たり3名~5名の学生を担当します。研究は実用的なものを作ることが多く、口頭発表や実演、論文（報告書）の作成にも取り組みます。

Q 技術系の学校って学生も先生も男性が多いイメージですが、女性はどれくらいいますか？

A 年度によって違いますが、全学生の約2割が女性で、建築科と産業デザイン科が特に多い科となっています。女性技術者の採用を希望する企業も多く、全ての科で女性の入学を歓迎しています。ロッカーやトイレ、学生寮も男女別に対応しています。

Q 産技短の授業と他の大学の授業とで、違いはありますか？

A 講義と実習の割合が半分で、実習が多いというのが産技短の大きな特徴です。実習作業に没頭すると、あっという間に時間が過ぎてしまいます。また、講義もほとんどが少人数制で行うため、教員への質問もしやすいです。

Q 就職をしました。手に職をつけ転職をしたいと考えています。高校新卒でなくても産技短に入学できますか？

A 入学資格を満たしていれば、どなたでも入学試験を受けられます。水沢キャンパスの自己推薦入試は既卒の方対象となっています（P31）。また、県内の製造業に従事して2年以上の実務経験があれば、産業技術専攻科（P22）で学ぶことも可能です。

就職・進学サポート

産技短の就職・進学サポートの特長は、少人数教育のメリットを最大限に生かした、きめ細かな指導にあります。各科の教員が「働く」ための技術・技能を2年間でしっかりと身につけさせ、キャリア指導から内定までトータルにサポートします。その成果として、開校以来ほぼ100%の就職率を維持しています。

教員が手厚くサポートします！

充実した キャリア教育カリキュラム

カリキュラム内に、インターンシップ（就業体験）、一般教育科目の職業社会論を設けており、実体験及び専門家によるキャリア教育によって働くことの理解が促進されます。



学校を会場とした企業説明会

豊富な求人情報

当校には、卒業予定者数の3倍以上（令和5年度実績）の求人票が寄せられています。更に、企業訪問等で経営戦略や採用方針、卒業生の就業状況等を把握しデータベースで教員間での共有を図っているため、優良な求人企業を紹介できます。

本人の希望による マッチング支援

各科の教員が、日常の学校生活を通して学生の希望や適性を把握し、企業選択や応募書類の作成、面接やマナーの指導等に一貫して関わるため、個人ごとに手厚いサポートが可能です。



企業経営者や卒業生による職業講話

就職活動スケジュール

※令和5年度実績

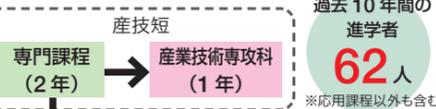
1 年 次	4月	入学	
	5月		
	6月	●企業見学（各科・年度内に実施）	
	7月		
	8月	●インターンシップ事前研修 ●インターンシップ（県内企業での就業体験）	
	9月		
	10月	●職業社会論（3月まで週1時限・2単位） ●就職ガイダンス（講演）	
	11月	●企業説明会（教育研究振興会会員企業による校内説明会）	
	12月	●職業講話（各科・年度内に実施）	
	2 年 次	1月	●就職試験対策（随時） ●就職セミナー（求人票の見方、応募書類の書き方）
		2月	
		3月	●企業からの求人受付・公開
4月			
5月			
6月			
7月		●夏期特別講座（就職相談）	
8月			
9月			

内定！

産技短からの 進学

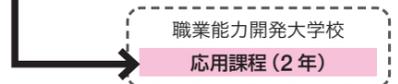
さらに高度な技能・技術や企画・開発能力などを習得したい方は、応用課程に進学することができます。※詳しい募集学科や応募条件等は、募集要項等でご確認ください。

① 当校に設置されている産業技術専攻科（応用短期課程1年）



過去10年間の進学者 62人 ※応用課程以外も含む

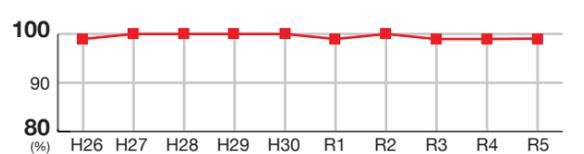
② 東北職業能力開発大学校等（全国10校）に設置されている応用課程（2年）



就職に強い産技短の実績

就職率について

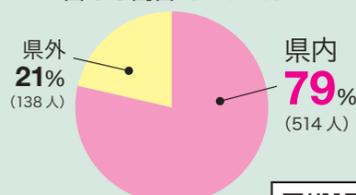
過去10年間で
1,395人の卒業生が
実践技術者などで活躍



卒業年度	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	10年計
就職希望者(人)	148	145	141	152	158	139	121	143	120	134	1401
就職者	147	145	141	152	158	138	121	141	119	133	1395
就職率	99%	100%	100%	100%	100%	99%	100%	99%	99%	99%	99%

就職先について

県内に事業所を置く企業の
占める割合（過去5年）



各科、年度ごとの就職・進学状況、就職先の企業名等は公式ホームページに掲載している産技短データシートをご覧ください。

<https://www.iwate-it.ac.jp/about/data/>

令和7年度入学試験について

詳しくは公式サイトで
ご確認ください



入学試験日程



入学試験について

入学試験は、推薦入学試験と一般入学試験を行います。詳しくは、各学生募集要項で確認して下さい。

	項目	出願資格	試験科目	募集人員	その他
推薦 入学 試験	自己推薦 試験日9月6日、 11月15日、2月7日	高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有すると認められ、次の条件を満たす者 ・合格（第2志望科合格を含む）した場合、入学を確約する者	数学（数学Ⅰ）、面接	水沢キャンパス ・生産技術科 ・電気技術科 ・建築設備科 各若干名	既卒の方を対象としています。 志望科は第2志望まで 志望できます。
	学校推薦（前期） 試験日9月6日	令和7年3月高等学校（中等教育学校を含む。）卒業見込みの者及び通常の課程による12年の学校教育修了見込みの者で、次の条件を満たす者 ・出身高等学校等の長が入学後の学業について十分成果が期待できると認め、責任をもって推薦する者 ・合格（第2志望科合格を含む）した場合、入学を確約する者	数学（数学Ⅰ）、面接	水沢キャンパス ・生産技術科 ・電気技術科 ・建築設備科 各10名程度	志望科は第2志望まで 志望できます。
	学校推薦（専門高校・総合学科） 試験日10月4日	専門高校又は専門高校と同じ専門教科を一定単位以上習得できる総合学科高校を令和7年3月に卒業見込みの者で、推薦条件を満たす者	面接	矢巾キャンパス ・メカトロニクス技術科 ・電子技術科 ・情報技術科 各4名程度	出願資格の詳細については、ホームページまたは募集要項で確認してください。
一般 入学 試験	学校推薦（後期） 試験日11月15日	令和7年3月高等学校（中等教育学校を含む。）卒業見込みの者及び通常の課程による12年の学校教育修了見込みの者で、次の条件を満たす者 ・出身高等学校等の長が入学後の学業について十分成果が期待できると認め、責任をもって推薦する者 ・合格（第2志望科合格を含む）した場合、入学を確約する者	数学（数学Ⅰ）、面接 ※産業デザイン科志望者：デッサン実技または数学（数学Ⅰ）、面接	水沢キャンパス 全科6名程度 矢巾キャンパス ・メカトロニクス技術科、 電子技術科、情報技術科 各8名程度 ・建築科、産業デザイン科 各10名程度	志望科は第2志望まで 志望できます。 第2志望科はキャンパスを問わず志望できます。
	一般（前期） 試験日2月7日	高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む。）又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者	数学（数学Ⅰ・Ⅱ）、面接 ※産業デザイン科志望者：デッサン実技または数学（数学Ⅰ・Ⅱ）、面接	水沢キャンパス 全科4名程度 矢巾キャンパス ・メカトロニクス技術科、 電子技術科、情報技術科 各8名程度 ・建築科、産業デザイン科 各10名程度	志望科は第3志望まで 志望できます。 第1・2志望科はキャンパスを問わず志望できます。第3志望科は水沢キャンパスのみとなります。
	一般（後期） 試験日3月17日				一般入試（前期）の状況により実施します。
産業技術専攻科		県内で製造業を営む企業・事業所への就職を希望する者又は現に雇用されており1年間の派遣教育が可能なる者、及び専門課程卒業（見込含む）者で、条件に該当する者	小論文、面接	10名	出願資格の詳細については、ホームページまたは募集要項で確認してください。

矢巾キャンパス



〒028-3615
岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅 10-3-1

矢巾キャンパス事務局
TEL : 019-697-9088 (代表)
FAX : 019-697-9089

JR 東北本線 盛岡駅から矢幅駅まで 12 分
JR 東北本線 矢幅駅から徒歩 15 分

水沢キャンパス



〒023-0003
岩手県奥州市水沢佐倉河字東広町 66-2

水沢キャンパス事務局
TEL : 0197-22-4422 (代表)
FAX : 0197-23-6189

JR 東北本線 水沢駅から徒歩 15 分
JR 東北新幹線水沢江刺駅から車 10 分

見る知る産技短

オープンキャンパス、学校見学、卒業研究発表会、高校生向け講座など、
イベントについてはホームページでご確認ください。

 岩手県立産業技術短期大学校

<https://www.iwate-it.ac.jp/>

 @iwatesangitan

